

映画

ヴィック・ムニース

ごみアート of 奇跡

7/12
(土)

HANDS **ブラジル**チャリティ上映会&トークセッション

参加費

1000円

★学割★

学生の方は、HANDSのFBページ
(<https://www.facebook.com/npohands>)
に「いいね!」をして、当日受付に見せていただくと、500円に!

時間

<上映→トークセッション>

13:00 ~ 15:50

(12:50 開場 / 上映 13:00 ~ 14:40)

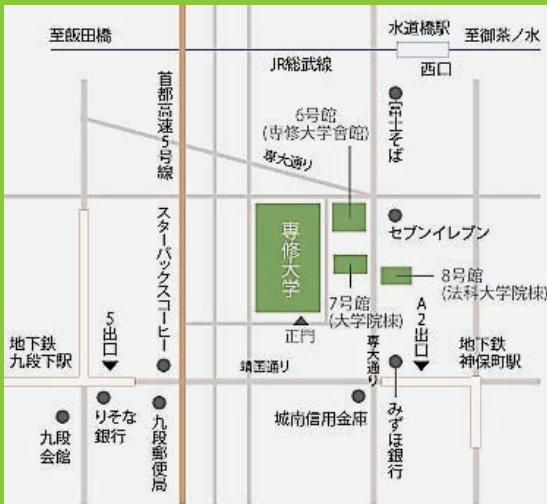
OR

<トークセッション→上映>

14:50 ~ 17:40

(14:40 開場 / 上映 16:00 ~ 17:40)

場所



専修大学 神田キャンパス 1号館
2F 204号室
(神保町駅、九段下駅から徒歩3分)

申込

▼Web フォームよりお申込みください。

<http://bit.ly/0712movie>



問合せ

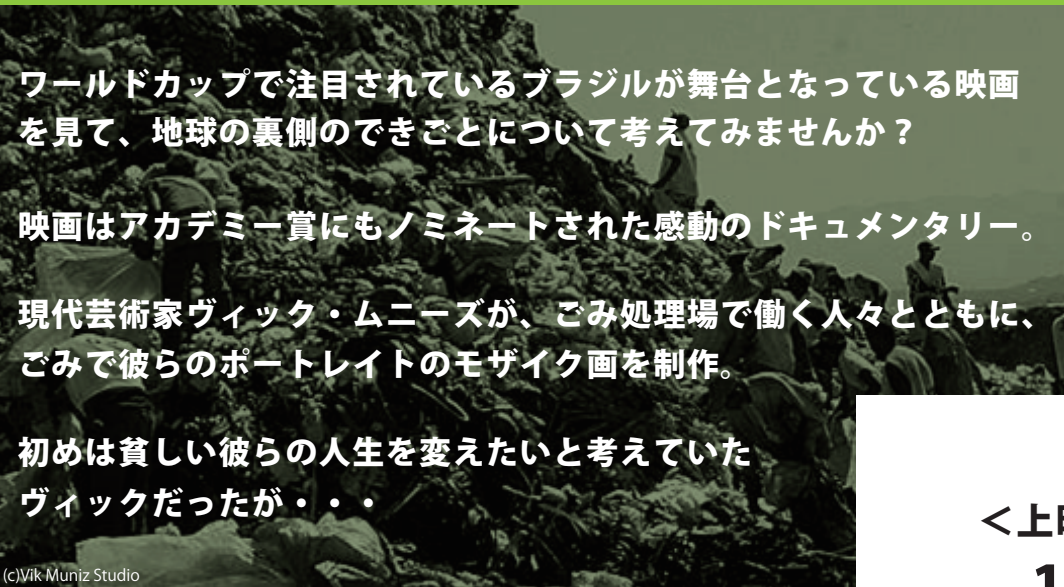
特定非営利活動法人 HANDS (担当: 内田)

mail: event★hands.or.jp (★を@にしてお送りください)

TEL : 03-5805-8565

HP: <http://www.hands.or.jp/>

※トークセッションの詳細については裏面をご覧ください。



(c)Vik Muniz Studio



(c)Vik Muniz Studio



(c)Vik Muniz Studio

トークセッションについて

HANDSはブラジルの大都市とは遠く離れたアマゾンで活動をおこなっています。しかし、都市の貧困の問題と活動は無関係ではありません。

トークセッションでは、ブラジルで20年以上活動しているHANDSのスタッフの定森と、定森とともにブラジルのスラムで活動していた小貫大輔氏(東海大学 教授)の二人から、スラムの状況やこれまでの活動、都市の貧困とアマゾンの関係についてもお話します。

▼HANDSのアマゾンでの活動の様子
森をつくる農業「アグロフォレストリー」の研修をおこなっています。



ブラジルの水害について

2014年3月から観測史上最大と言われる河川の増水が起こり、活動地の1つマニコレ市では約1万人が避難、40万本のカカオ、273万本ものバナナが枯死しました。農作物の被害総額は約30億円とされています。

※このイベントによる収益はこの水害復興支援のために使わせていただきます。

★クラウドファンディングサイト「READYFOR?」でも復興資金集めにチャレンジしています。

「歴史的な大水害を受けたアマゾンで農民と森を守る農業を復活!」

<https://readyfor.jp/projects/agroforestry>

▼被害状況



▼被災前



◆登壇者◆



●小貫大輔氏 (東海大学 国際学科教授)

1988年にブラジルに渡り、スラムでのエイズ予防活動、JICAの国際協力専門家として自然分娩推進(光のプロジェクト)、母乳育児・カンガルーケア推進のプロジェクトなどに携わる。

2006年に帰国して現職。



●定森徹 (HANDS ブラジル事業 プロジェクト・マネジャー)

ブラジル在住22年。都市のスラムでの活動を経て、2001年にアマゾンでの活動を開始。現在は森をつくる農業「アグロフォレストリー」普及活動を中心とした地域開発プロジェクトに従事。2012年からはアンゴラでのJICAの母子保健活動にも専門家として参加。

◆HANDSについて◆

HANDSは、世界7カ国で活動する国際協力団体です。保健の仕組みづくりと人づくりを通して、人びとが自らの健康を守る社会をめざし、活動しています。

※イベント概要は裏面をご覧ください。

特定非営利活動法人 HANDS (Health and Development Service)

mail: event★hands.or.jp (★を@にしてお送りください)

TEL: 03-5805-8565

HP: <http://www.hands.or.jp/>